

Indonesia Weekly

2019年5月20日

(対象期間：2019/5/13～2019/5/17)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
(2016年1月4日～2019年5月17日)

【株式市場】

米国の対中関税強化に関する米中通商協議に進展が見られず、インドネシア株式市場は週初から大幅下落してのスタートとなり、その後も外国人投資家の資金流出などを背景に上値の重い展開となりました。15日に発表された4月の貿易収支が過去最大の赤字幅となったことも嫌気され、週間で大幅な下落となりました。ジャカルタ総合インデックスは5日続落となり、年初来でマイナスのリターンになりました。

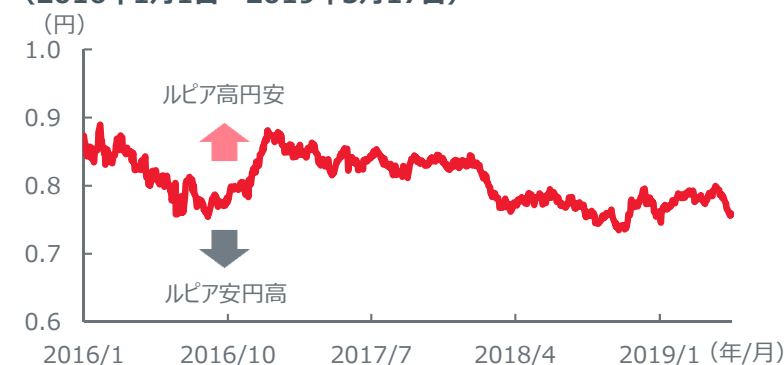
2019/5/10	2019/5/17	変化率
6,209.12	5,826.87	-6.16%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
(2016年1月1日～2019年5月17日)

【債券市場】

株式市場が続落となる中で、インドネシア10年国債利回りが8%を超えると、国内投資家を中心に買い意欲がみられ回復する場面もありました。しかし、米中通商協議の不透明感を背景としたリスク回避の動きが続き、週間では利回りは小幅に上昇（価格は下落）しました。16日、インドネシア中央銀行(BI)は政策金利を市場の予想通り6%に据え置きました。

2019/5/10	2019/5/17	変化幅
7.995	8.054	+0.059

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
(2016年1月1日～2019年5月17日)

【為替市場】

米中通商協議の不透明感を背景に、株式市場などから外国人投資家の大幅な資金流出がみられたことや、実需の米ドル買い需要などからルピアは弱含み、対米ドル、対円ともに下落しました。17日、BIは足元の資本流出や現金需要の高まりにより、銀行間取引の流動性に引き締めりがみられるとして、資本流出に対応するために流動性の向上に取り組む姿勢を示しました。

2019/5/10	2019/5/17	変化率
0.7645	0.7574	-0.93%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

190520 (07)